

教育・社情 GFL コース

教育・社情グローバルフロンティアリーダー(GFL)育成コース



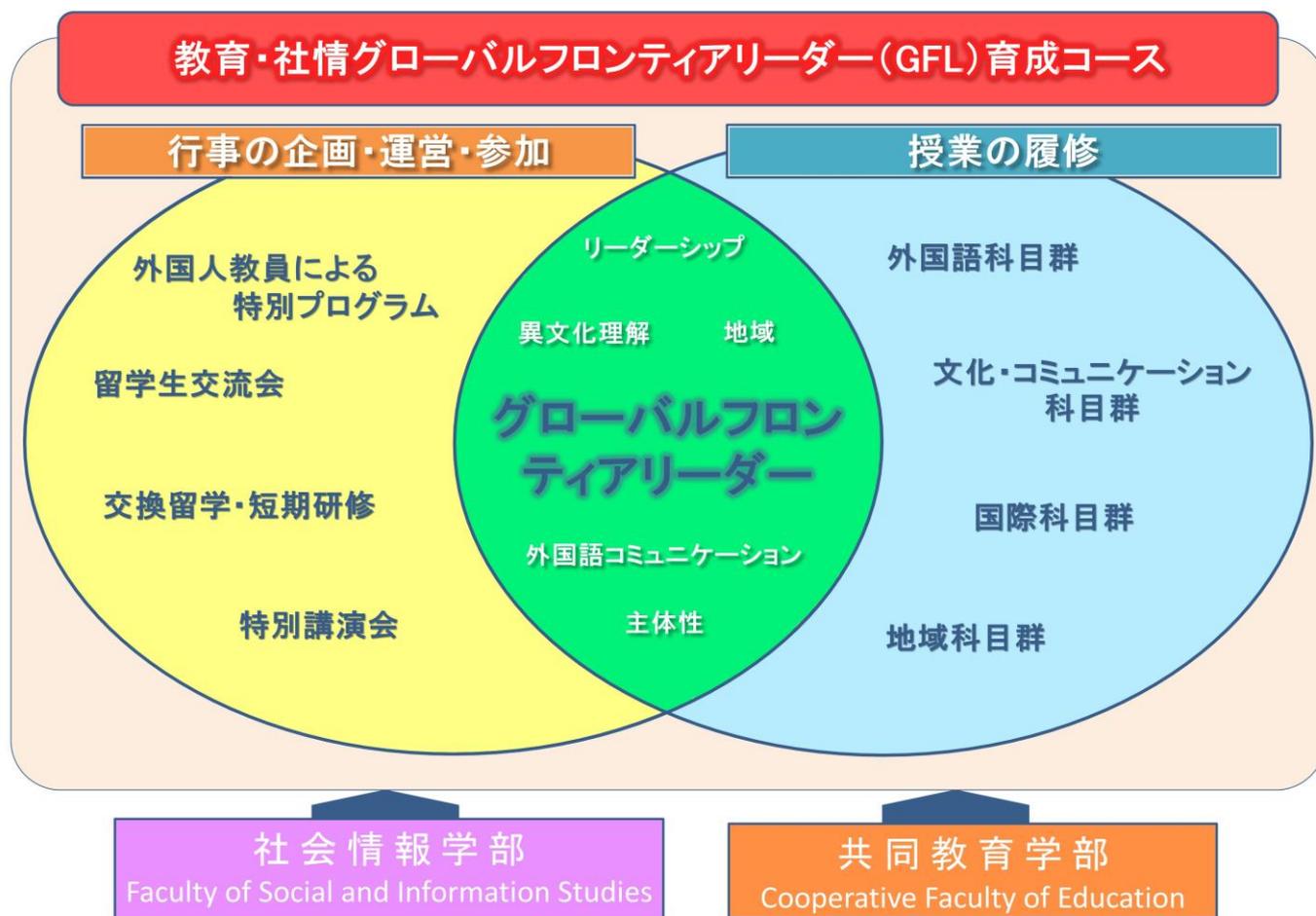
目指せ！ グローバルフロンティアリーダー

群馬大学では、自国及び他国の文化・歴史・伝統を理解し、外国語によるコミュニケーション能力を持ち、国内外において地球的視野を持って主体的に活動できるグローバルフロンティアリーダーの育成に力を入れています。この一環として、共同教育学部と社会情報学部が連携して、「教育・社情グローバルフロンティアリーダー(GFL)育成コース」を設置しています。

この教育・社情GFLコースでは、社会情報学部より10名程度、共同教育学部より8名程度が選抜され、様々な特別プログラムに取り組んでいきます。

社会情報学部では、本学部の学際性を活かした「グローバル教育」を行います。「グローバル教育」とは、世界に学び、それを地域に展開する能力だけでなく、地域の中に学び、それをグローバルに展開する能力を持つ人材の養成を目的としています。

地域と世界で学び、グローバルに活躍できる人材を育成します！！



GFLに関する問い合わせ先

社会情報学部 教務係
(10号館(社情棟)3階 事務窓口)
E-mail : gfl-admin@ml.gunma-u.ac.jp

社会情報学部における教育・社情 GFL コース

推薦入試・一般入試

7~8月選抜

行事の企画・運営・参加

外国人教員による特別プログラム

グループワークや課題などを通して、英語スキル・英会話コミュニケーション力などの語学力を強化し、さらに幅広い国際的視野を養います。

留学生交流会

社会情報学部・教育学部に在籍している留学生との交流会です。

サマーセミナー

国立赤城青少年交流の家での合宿研修です。教育学部の学生だけでなく、医理工GFLの学生との交流も深めています。

特別講演会

自分たちの興味のある分野やテーマについて講演者を選定し、講演会を企画・運営します。

交換留学・短期研修

授業の履修

外国語科目群

専門外国語 I・II、集中英語、専門英語短期派遣、選択英語、第3外国語 など

文化・コミュニケーション科目群 (含・教育学部開講科目)

異文化コミュニケーション論、現代文化とメディア、多文化共生のまちづくり、異文化理解とコミュニケーション、言語文化論 など

国際科目群

国際経営論、社会情報学特別講義C (Global Issues and SDGs)、国際政治学、現代国際政治 など

地域科目群

地域社会生活論 I・II、地方自治A・B、グローバル・インターンシッププログラム I・II など

大学院社会情報学研究科

グローバルフロンティアリーダー

GFL 生になるには...

1年生を対象として7~8月頃に選抜を行います。

英語検定試験 (TOEIC, TOEFL など) のスコア、前期成績、志望理由書、面接などによる選抜を予定しています。

プログラムの詳細、応募方法などについては、6月頃に開催される学部別の募集ガイダンスにて説明します。

学部別の募集ガイダンス後より応募を開始しますので、興味のある方は奮ってご応募ください。

GFLコースについて詳しくは、以下のHPをご覧ください。

(社情) <https://www.si.gunma-u.ac.jp/about/department/s001/> (全学) <http://gfljimu.gunma-u.ac.jp/>

募集人数: 社会情報学部 10名 (1年生全体から)

GFL 生になると...

- 経済的支援 (授業料免除、留学 (短期・長期) の費用の補助、外国語検定試験の受験費用の補助) を受けられます。
- 交換留学生派遣選考の際に優先されます。
- コース修了者には、学位記伝達式で GFL コース修了証書が授与されます。
- 大学院入試で GFL 生枠が設定されています。4 年次の大学院授業の先取りも緩和されます。
- インターネット環境、パソコン、各種教材を整えた、参加学生のための GFL 室 を自由に利用することができます。

今後の GFL の予定

- 5 月末に、GFL 成果報告会・全学 GFL ガイダンス を開催します。GFL に興味のある方は是非ご参加ください。
- 9 月末に、サマーセミナー (於・国立赤城青少年交流の家) を予定しています。医理工 GFL の学生も参加します。

あなたも GFL で、世界を牽引するリーダーを目指してみませんか？

G F L 関連の授業科目について

1年次から履修できる授業（赤字）もありますので、GFLに参加を希望する学生は、前期中から履修してみてください。

科目群	科目名（赤字は1年次から履修可能な科目）
外国語科目群 (8単位以上)	専門外国語IA-E(2年次前期)コミュニケーションスキル科目/外国語コミュニケーション科目
	専門外国語IIA-E(2年次後期)コミュニケーションスキル科目/外国語コミュニケーション科目
	集中英語(1年次後期)コミュニケーションスキル科目/外国語コミュニケーション科目
	専門英語短期派遣(1年次)コミュニケーションスキル科目/外国語コミュニケーション科目
	選択英語A(1年次)教養・外国語教養科目群
	第3外国語 教養・外国語教養科目群
文化・コミュニケーション科目群 (6単位以上)	現代文化とメディア(3・4年次前期)ディレクション科目/メディアと文化
	異文化コミュニケーション基礎論(2年次前期)コア科目/コミュニケーション科目
	異文化コミュニケーション論(3・4年次後期)ディレクション科目/メディアと文化
	非言語コミュニケーション(3・4年次前期)コミュニケーションスキル科目/表現スキル科目
	「多文化共生のまちづくり」(1年次後期)教養・学びのリテラシー(2)
	外国語としての日本語を教える(1年次前期)教養・人文科学科目群
	外国語としての日本語を考える(1年次前期)教養・人文科学科目群
	異文化理解とコミュニケーション(1年次前期)教養・総合科目群
	言語文化論I(2年次前期)教育学部開講科目
言語と社会(1年次前期)教育学部開講科目	
国際科目群 (4単位以上)	国際経営論(2年次後期)自由選択科目/ディレクション領域(経済と経営)
	社会情報学特別講義C(1年次前期)自由選択科目/特別講義科目
	現代社会状況論B(1年次後期)教養・総合科目群
	国際政治学(1年次前期)教養・社会科学科目群
	現代国際政治(1年次後期)教養・学びのリテラシー(2)
地域科目群 (4単位以上)	地域社会生活論I(2年次前期)自由選択科目/視点領域
	地域社会生活論II(2年次後期)自由選択科目/視点領域
	地方自治A(3・4年次前期)自由選択科目/ディレクション領域(公務と法律)
	地方自治B(3・4年次前期)自由選択科目/ディレクション領域(公務と法律)
	グローバル地域創生と企業(1年次前期集中)教養・総合科目群
	グローバル・インターンシップ・プログラムI(1年次後期集中)教養・総合科目群
	グローバル・インターンシップ・プログラムII(3年次後期集中)教養・総合科目群
まちづくりとグローバル・コミュニケーション(1年次前期集中)教養・総合科目群	

教養教育科目

教育学部開講科目

G F L 関連の行事について

後期から、教育・社情 GFL 生は医理工 GFL と合同で各種行事に参加します。
 行事は **1年次後期・水曜日の9-10時限**に入りますので、GFL参加希望者は必ず予定を開けておいてください。

グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース

—教育・社情GFLコース—（社情用）

1. コースの目的

群馬大学では、グローバルフロンティアリーダー（GFL）の育成に力を入れています。グローバルフロンティアリーダーとは、国際理解を含む幅広い教養と、日本語・外国語による優れたコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人を指します。平成27年度から教育学部・社会情報学部が連携して「教育・社情グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース」を設置し、グローバルフロンティアリーダーにふさわしい学生の育成に取り組んでいます。

社会情報学部のGFL育成コースでは、本学部の学際性を活かした「グローバル教育」を行います。「グローバル教育」とは、世界に学び、それを地域に展開する能力だけでなく、地域の中に学び、それをグローバルに展開する能力を持つ人材の養成を目的としています。1年次前期末に10名程度を選抜し、後期からコースを開始する予定です。

本コースは以下2つからなっています。

- (1) 関連分野（外国語、文化・コミュニケーション、国際、地域など）の授業の履修：社会情報学部・教育学部開講の専門科目、教養教育開講科目
- (2) 各種行事への参加：交換留学、海外短期研修、インターナショナルキャンプ、留学生交流会、特別講義・講演会など

所定の単位を修得し、かつ各種行事への積極的な参加が認められた者には、卒業時にコース修了証書が授与されます。またコース所属学生は、授業料免除、留学派遣の経済的支援などの優遇措置を受けることができます。（『履修手引き』から抜粋）

2. 募集人員

1年生全体から10名程度

3. 選抜方法（今後変更の可能性あります）

入試成績（参考程度）、TOEFL/TOEICスコア（7月）、志望理由書（7月下旬）、面接（8月上旬）、前期成績（GPA）に基づき判定する予定です。

・TOEIC/TOEFLの準備には、ALC NetAcademy NEXT

<https://alcnanext.jp/anetn/Student/stlogin/index/gunma-u> を活用してください。

4. 今後の日程（今後変更の可能性あります）

社情 GFL ガイダンス・募集（願書配布）開始（5月下旬）→ TOEIC / TOEFL の受験 → 志望理由書を提出（7月中旬）→ 前期末試験直後に面接（8月上旬）→ 合格発表（9月中旬）→ 9月末グローバル交流セミナー（赤城青少年交流の家）→ 後期から本格的な活動開始

5. 修了要件

以下の要件（行事と授業）を満たしたものをコース修了者とし、修了証書を授与する。

● 行事（ポイント制で4年間で15ポイント以上）

1日の行事 → 1ポイント（◎は参加必須行事）

- ・グローバル交流セミナー（9月末：1・2年生は◎）（*発表の場合（上級生）は3ポイント）
- ◎留学生交流会の運営（12月）
- ◎GFL 成果報告会への出席（3月末／5月）（*発表の場合は3ポイント）
- ・留学フェア（4月）での説明
- ・GFL ガイダンス（6月）での説明
- ・前橋市内の日本語学校との交流（6月）
- ◎国際交流成果報告会及び意見交換会への出席（7月）（*発表の場合は3ポイント）
- ・企業訪問（後期）
- ・特別講演会（後期（上級生）1年生はGFL スペシャルセミナーとしてカウント）
- ・県立中央中等 SGH 発表会参加（9月／3月）

1週間以内の行事 → 4ポイント

- ・国際教育・研究センター主催インターナショナルキャンプへの参加（9月／3月（2泊3日））

半期程度の行事 → 6ポイント

- ・留学生チューター
- ◎GFL スペシャルセミナー（Global Awareness、特別講演会など）（1年生対象）（全15回中2/3以上の出席：後期・水・9-10時限）
- ・English Café（昼休み：5回参加で1ポイント・上限は各年度3ポイントまで）

留学（大学の協定校以外も可）・海外ボランティア／インターンシップ

- ・短期（1～2週間程度）→ 3ポイント
- ・短期（1か月程度）→ 5ポイント
- ・長期（半年）→ 10ポイント
- ・長期（1年）→ 15ポイント

*行事は年度ごとに追加・変更の可能性がある。

*これら以外の行事についても、GFL コースの趣旨に合っていると判断されるものについては、ポイントを設定する（所属学生が申請する）。

*各種行事のリーダーには5ポイントを追加で与える。

*医理工GFLと合同の活動のGFL スペシャルセミナー（Global Awareness、特別講演会など）は、**後期・水曜日9-10時限**に実施する。

- 授業（以下の授業を履修（選択必修） 赤字は1年次から履修できる科目

科目群	科目名（赤字は1年次から履修可能な科目）
外国語科目群 (8単位以上)	専門外国語IA-E(2年次前期)コミュニケーションスキル科目/外国語コミュニケーション科目
	専門外国語IIA-E(2年次後期)コミュニケーションスキル科目/外国語コミュニケーション科目
	集中英語(1年次後期)コミュニケーションスキル科目/外国語コミュニケーション科目
	専門英語短期派遣(1年次)コミュニケーションスキル科目/外国語コミュニケーション科目
	選択英語A(1年次)教養・外国語教養科目群
文化・コミュニケーション 科目群 (6単位以上)	第3外国語 教養・外国語教養科目群
	現代文化とメディア(3・4年次前期)ディレクション科目/メディアと文化
	異文化コミュニケーション基礎論(2年次前期)コア科目/コミュニケーション科目
	異文化コミュニケーション論(3・4年次後期)ディレクション科目/メディアと文化
	非言語コミュニケーション(3・4年次前期)コミュニケーションスキル科目/表現スキル科目
	「多文化共生のまちづくり」(1年次後期)教養・学びのリテラシー(2)
	外国語としての日本語を教える(1年次前期)教養・人文科学科目群
	外国語としての日本語を考える(1年次前期)教養・人文科学科目群
	異文化理解とコミュニケーション(1年次前期)教養・総合科目群
言語文化論I(2年次前期)教育学部開講科目	
言語と社会(1年次前期)教育学部開講科目	
国際科目群 (4単位以上)	国際経営論(2年次後期)自由選択科目/ディレクション領域(経済と経営)
	社会情報学特別講義C(1年次前期)自由選択科目/特別講義科目
	現代社会状況論B(1年次後期)教養・総合科目群
	国際政治学(1年次前期)教養・社会科学科目群
	現代国際政治(1年次後期)教養・学びのリテラシー(2)
地域科目群 (4単位以上)	地域社会生活論I(2年次前期)自由選択科目/視点領域
	地域社会生活論II(2年次後期)自由選択科目/視点領域
	地方自治A(3・4年次前期)自由選択科目/ディレクション領域(公務と法律)
	地方自治B(3・4年次前期)自由選択科目/ディレクション領域(公務と法律)
	グローバル地域創生と企業(1年次前期集中)教養・総合科目群
	グローバル・インターンシップ・プログラムI(1年次後期集中)教養・総合科目群
	グローバル・インターンシップ・プログラムII(3年次後期集中)教養・総合科目群
まちづくりとグローバル・コミュニケーション(1年次前期集中)教養・総合科目群	

教養教育科目

教育学部開講科目

*GFLコース参加前（今年度前期中）に参加した行事、履修した授業とも、修了要件に含めることができます。

6. コース参加者の特典

- ・ **授業料免除の対象**（半期分）： 各学年1人（2年後期分）の予定
- ・ 同窓会から、**短期・長期留学費用の補助**
在学中1回のみでの申請とする。
 - (1) 短期：(a) 1～2週間程度 **3万円**
(b) 1か月程度 **5万円**
 - (2) 長期：(a) 半年 **10万円**
(b) 1年間 **15万円**

- ・同窓会から、**外国語検定試験の受験費用の全額補助**
 在学中2回のみ申請とする（検定試験のスコアの有効期限がおおむね2年のため）。

支援対象となる検定試験と受験費用

検定名	級	検定料
実用フランス語技能検定	3級	5,500
	準2級	7,000
	2級	8,000
	準1級	10,000
	1級	12,000
ドイツ語技能検定	3級	6,000
	2級	7,000
	準1級	10,000
	1級	12,000
スペイン語技能検定	4級	4,000
	3級	7,000
	2級	9,000
	1級	11,000
実用イタリア語検定	3級	7,000
	準2級	8,000
	2級	10,000
	1級	12,000

検定名	級	検定料
中国語検定	3級	4,800
	2級	7,000
	準1級	7,700
	1級	8,700
「ハングル」能力検定	3級	4,800
	準2級	5,800
	2級	6,800
実用英語技能検定	準1級	6,900
	1級	8,400
TOEFL ITP (学内実施)	—	2,830
TOEFL iBT (公開テスト)	—	24,000
TOEIC IP (学内実施)	—	2,475
TOEIC (公開テスト)	—	5,725

*IELTS も支援が可能になりました。

- ・留学派遣の経済的**追加支援**（GFL 主催のディーキン大学短期研修）
- ・**交換留学派遣の優先**（学部内推薦順位）
- ・学位記伝達式にて **GFL コース修了証書**を授与する。
- ・大学院入試でGFL生枠が設置されました。4年次の大学院授業の先取りも緩和されます。
- ・医理工GFL、教育学部GFLとの行事に参加（**水曜日9-10時限**：1年生は必ず参加する）
- ・インターネット環境、パソコン、各種教材を整えた **GFL 室 (510)** を利用することができます。

7. その他

- ・単位取得状況や活動状況により、コース途中での離脱もありうる。人数に余裕がある場合は追加を認める。
- ・**教務システムを通して連絡をすることがあるので、メールを確認できるようにしておいてください。**
- ・全学の moodle に資料などを掲示していく予定ですので、そちらも確認するようにしてください。
- ・問い合わせ：井門（10号館401）、末松（3号館206）、藤井（10号館608）、北村（10号館607）、河島（10号館507）
- ・GFL の HP <http://gfl.jimu.gunma-u.ac.jp/>
<https://www.si.gunma-u.ac.jp/about/department/s001/>